アンジェイ・ワイダ

Andrzej Wajda

生年月日 1926/03/06
出身地 ポーランド
没年 2016/10/09
関連人物 クリスティナ・ザフファトヴィチ（妻）

【バイオグラフィ】

■第二次世界大戦中はレジスタンス活動に従事、戦後は絵画を学び（美術に関心を持ったきっかけは日本美術だったとか）つつ、国立映画大学演出科に入る。助監督を経て５４年の「世代」で監督デビューを果たす。続く「地下水道」、「灰とダイヤモンド」とあわせて“抵抗三部作”と呼ばれ、反ナチズムを核に据えつつもスターリニズムによるポーランドの悲劇を暗示したものだった。以後は文学の映画化や虚空の世界を描くようになるが、８１年の戒厳令で映画人協会会長の座を追われ、祖国での映画製作ができなくなり、フランスやドイツの協力で作品を撮りつつ、８６年の「愛の記録」でポーランド映画界に復活した。一度目の結婚で二人の娘がいる。１６年10月、病に伏していたが９０歳でこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

残像（2016）	監督,脚本
ワレサ　連帯の男（2013）	監督
菖蒲（2009）	監督,出演
カティンの森（2007）	監督,脚本
仕返し（2002）	監督,脚本
パン・タデウシュ物語（1999）	監督,脚本
聖週間（1995）	監督,脚本
ナスターシャ　～ドストエフスキー「白痴」より（1994）	監督,脚本
鷲の指輪（1992）	監督,脚本
コルチャック先生（1990）	監督,脚本
パリ・ストーリー（1988）	監督
悪霊（1987）	監督,脚本
愛の記録（1986）	監督,脚本
ドイツの恋（1983）	監督,脚本
尋問（1982）	製作総指揮
ダントン（1982）	監督,脚本
鉄の男（1981）	監督
ザ・コンダクター（1980）	監督
ヴィルコの娘たち（1979）	監督
麻酔なし（1978）	監督,脚本
大理石の男（1977）	監督
ＴＨＥ　ＤＥＡＤ　ＣＬＡＳＳ／死の教室（1976）	監督
約束の土地（1974）	監督,脚本
婚礼（1973）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

白樺の林（1970）	監督
戦いのあとの風景（1970）	監督,脚本
蝿取り紙（1969）	監督
すべて売り物（1968）	監督,脚本
寄せ集め（1968）	監督
灰（1965）	監督
二十歳の恋（1962）	監督
夜の終りに（1961）	監督
サムソン（1961）	監督,脚本
灰とダイヤモンド（1957）	監督,原作,脚本
地下水道（1956）	監督
世代（1954）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.